**臨床血液： COI自己申告書**

著者名（全員）：

著者所属：

論文題名：

執筆時点から過去３年間を対象に、論文内容に関わりなく、企業・法人組織や営利を目的とした団体（以下、「企業・組織や団体」という）とのCOI状態を、著者全員について取りまとめて記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目　 | 該当の　状況 | 有の場合，企業名などの記載 |
| 1. 企業・組織や団体の役員、顧問職

（1つの企業・組織や団体からの報酬額が年間100万円以上のものを記載） | （全員）　　有　・　無 | **記載例：** 日血太郎（ABC製薬）　（発表者の姓および企業名を記載） |
| (親族)　　有　・　無 |  |
| 1. 株式の保有

（1つの企業についての1年間の株式による利益 ［配当、売却の総和］ が100万円以上のもの、あるいは当該全株式の5％以上を所有するものを記載） | （全員）　　有　・　無 |  |
| (親族)　　有　・　無 |  |
| 1. 企業・組織や団体からの特許権使用料

（1つの権利使用料が年間100万円以上のものを記載） | （全員）　　有　・　無 |  |
| (親族)　　有　・　無 |  |
| 1. 企業・組織や団体から、会議の出席（発表、助言など）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた報酬（日当、講演料など）

（1つの企業・組織や団体からの年間の報酬が合計50万円以上のものを記載） | （全員）　有　・　無 |  |
| 1. 企業・組織や団体がパンフレット、座談会記事などの執筆に対して支払った原稿料

（1つの企業・組織や団体からの年間の原稿料が合計50万円以上のものを記載） | （全員）有　・　無 |  |
| 1. 企業・組織や団体が医学系研究（共同研究、受託研究、治験など）に対して提供する研究費

（申告者が実質的に使途を決定し得る1つの企業・組織や団体からの研究契約金の総額が年間100万円以上のものを記載） | （全員）　有　・　無 |  |
| 1. 企業・組織や団体が提供する奨学（奨励）寄附金

（1つの企業・組織や団体から、申告者個人または申告者が所属する講座・分野または研究室に対する奨学（奨励）寄附金のうち、申告者が実質的に使途を決定し得る奨学（奨励）寄附金の総額が年間100万円以上のものを記載） | （全員）有　・　無 |  |
| 1. 企業・組織や団体が提供する寄附講座

（企業・組織や団体が提供する寄附講座に申告者が所属しており、かつ、申告者が実質的に使途を決定し得る寄附金の総額が年間100万円以上のものを記載） | （全員）有　・　無 |  |
| 1. 研究とは直接無関係な旅行，贈答品などの提供

（1つの企業・組織や団体から受けた総額が年間5万円以上のものを記載） | （全員）　有　・　無 |  |
| 1. 企業・法人組織や営利を目的とした団体の被雇用者である
 | （全員）　有　・　無 |  |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（本COI申告書は提出後３年間保管されます）

（申告書の内容は社会的・法的な要請があった場合を除き第三者には開示されません）

⑥及び⑦については、筆頭および共同発表者個人か、筆頭および共同発表者が所属する講座・分野あるいは研究室へ関係する企業・組織や団体からの研究費、奨学（奨励）寄附金などの提供があった場合で、機関の長（学長、病院長など）を経由して配分されている場合を含む。

申　告　日：　　　　　　年　　　　月　　　　日

代表者名（署名）：